

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
株式会社大三ロジテック	代表取締役社長	有賀 正宏	神奈川県	運輸業, 郵便業	https://www.daisanlogi.co.jp

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	
-------	--

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	積載稼働率の向上に向け、荷主へ積極的に改善提案を実施していく。
2	A ⑦	運転以外の作業部分の分離	バラ積バラ降作業が発生するケースでは、アルバイトを活用し荷役作業の負担軽減に努めていく。
3	A ⑪	高速道路の利用	中長距離輸送に関しては、荷主様に協力を得ながら高速道路利用負担の依頼をし、ドライバー負担軽減と共にエコドライブ推進による二酸化炭素排出量の削減につなげていく。
4	B ①	運送契約の書面化の推進	口頭合意から、紙やe-mail等を活用した合意形成を促し、役務内容の明確化とエビデンスを残す様にする。
5	D ①	荷役作業時の安全対策	安全対策について、社内で定期的勉強会を開催し労働災害の防止に努める。
6	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	現在、社内でBCPを作成中。取引先にも協力を仰ぎ、自然災害発生時の対応策を検討中。

PR欄	<p>弊社では”社員の労働条件・労働環境改善”に向け、GDX化推進をキーワードに生産性の向上に努めると共に、お客様より「大三ロジテックに任せれば安心」と言われる企業を目指します。</p>
-----	---